

令和
2年度

西陣を中心とした 地域の活性化 進行中!



京都市では、西陣を中心とした地域の有する多彩な魅力・資源を活かした活性化を図るため、平成31年に「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」を策定しました。

令和2年度は、民間事業者と一緒に展開する2つの活性化プロジェクトや、地域で活躍中の人をつなぎ合わせる交流会などの取組を進めてきました。

また、ポータルサイト「にし ZINE」や SNS で、これらの取組状況のほか、地域のイベント情報や活躍中の方のインタビュー等を発信しています。

ポータルサイト「にし ZINE」 <https://nishizine.city.kyoto.lg.jp/>



活性化
プロジェクト

1

「路地から始める西陣暮らし」(特定非営利活動法人 ANEWAL Gallery) ～路地の魅力を活かし、子育て世代や若手クリエイターを西陣に!～

昔ながらのコミュニティや車が入れない空間など、路地の魅力を活かしながら、子育て世代や若手クリエイター等の移住促進、暮らしの文化の継承、創造的な環境づくりに取り組んでいます。

路地の情報サイト「ろじカル」では、路地のコラムや暮らし方、遊び方、イベント情報など、路地にまつわる多彩な情報が盛りだくさん。

「ろじカル」ホームページ <https://www.roji-cul.net/>



「路地 tv 2021 from 西陣」を実施



約50番組を
一挙放送!



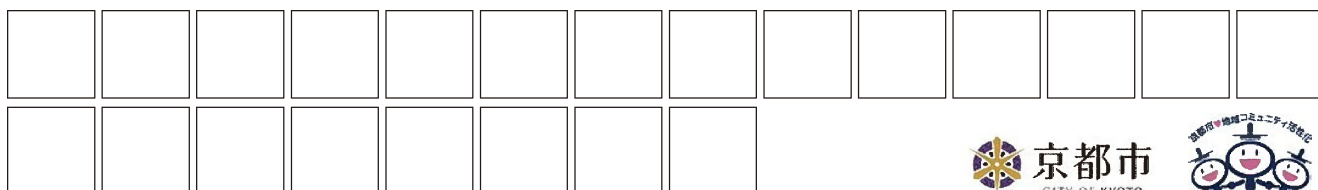
文化や暮らし、仕事、遊び、防災など、多様な視点から路地の魅力と特性を伝える番組をオンラインで放送(都市居住推進研究会と共同主催)。トークセッション、西陣の路地まち歩きや防災活動、路地中の工房、他府県・世界の路地紹介など、放送した番組は特設サイトからご覧いただけます。

ろじTV 検索

「西陣 路地まち工作室 クラフテリア KRAFTERIA」運営



路地奥の空き家を活用し、誰もが利用できる工作機器などを備えた工房を運営。レーザーカッターや大判プリンターなどのデジタル機器や、電動の木工機器など、作家やクリエイターの制作活動も支援できる機器を備えています。気軽に参加いただけるワークショップ等も開催中です。



「西陣 connect」(株式会社博報堂)

～「西陣文化のスタートアップスタジオ構想」実現のための活動～

「西陣文化のスタートアップスタジオ構想」は、未来の担い手となる若者を地域に呼び込み、起業家や職人を地域全体で育てるための体制づくりを目指す中長期的な構想です。

その構想実現に向け、西陣の魅力を広く発信し、国内外の人や企業を惹きつけるための活動「西陣 connect」が展開されています。

「西陣 connect」ホームページ
<https://www.nishijin-connect.com/>



学生対象の事業アイデアコンペ「コネクリ」開催

学生が西陣をフィールドワークして課題を把握、それに対する事業アイデアを提案。5大学9チームの参加があり、銭湯の新たな活用、西陣織の新展開などが提案されました。現在、事業化に向けた検討が進んでいるチームもあります。



西陣織とクリエイターとの異色のコラボレーション「三帯三」

西陣織事業者3社と、「絵本作家」、「建築家」、「シンガーソングライター」というクリエイター3人による異色のコラボレーションで、独創的な帯とそれに関連する絵本や楽曲を制作。

昨年のコラボ作品と合わせて「西陣 connect」ブランドサイトで購入できるようになります。



さらに令和3年度からは新たな活性化プロジェクトを立ち上げる予定です。▶▶▶

「つぎの西陣をつくる交流会～つぎにし～」の開催 (株)ツナグム

西陣で活動する人のネットワークをつなぎ、新たな展開を生み出す基盤づくりのため、オンライン交流会を開催。

ものづくり、デザイン、食、宿泊、金融、大学など多彩な参加者がのべ約100名大集合。12名の事業者がこれから西陣で展開していきたいプロジェクトや取組などを発表し、協業や連携の可能性についてグループで議論しました。「つぎにし」をきっかけに、参加者が協働した商品開発やイベントが検討されるなど、新たな展開が生まれつつあります。



活性化の推進にあたっては、地域や文化、産業など、各分野を代表する方々で構成する「西陣を中心とした地域活性化ビジョンの推進を支える賢人会議」を開催し、取組状況を報告するとともに、必要に応じて助言等をいただきながら進めています。

西陣活性化に関するお問い合わせは京都市プロジェクト推進室(電話 075-222-3992)へ。